

平成 30 年 11 月 10 日

ICSICT-2018 参加報告書

群馬大学大学院 理工学府

理工学専攻 電子情報・数理領域

小林研究室 博士後期課程 3 年 王建龍



参加学会名称

2018 IEEE 14th International Conference on Solid-State
and Integrated Circuit Technology (ICSICT-2018)

開催場所

Huangdao Sheraton Hotel, Qingdao, China (中国 山東省青島市 シェラトンホテル)

開催期間

2018/10/31(水)～11/3(土) (滞在期間は 2018/10/29(月)～11/4(日))

1. 参加学会について

ICSICTはInternational Conference on Solid-State and Integrated Circuit Technologyの略であり、I米国電気学会(IEEE)主催の中国で開催される半導体集積回路とデバイス技術関係の大きな国際学会である。本会議は1986年から開催しており、今回で14回目の開催である。今年は山東省の観光都市である青島市で開催された。本学会における一般論文投稿件数は計475件で、採択数は343件、採択率は72%であった。全体では口頭発表とポスター発表を合わせて計454件もの発表があった。この度群馬大学小林研究室から17名(学生13名、教員4名)が参加し、12件の口頭発表を行った。



写真 1 学会宴会場で集合写真



写真 2 松田順一先生と筆者

2. ハイアール社見学について

学会開催前日の10月30日(火)に青島市にあるハイアール社を見学した。3年間半前日本に来たばかりの際に、私は小林研究室が日本ハイアール社の社員様との打ち合わせに参加する機会に、埼玉県熊谷市にあるハイアール開発センターを訪れた。小林先生から中国青島市ハイアール社見学に関するメールを見てから、その経験を思い出した。時間が経つのは早い、本当に早いものだと感じる。日本に留学する目標は達したか、日本の生活に慣れて初心を忘れてしまったか、成長したか、など自分自身を振り返ることが必要だと思う。



写真3 ハイアール会社の LOGO



写真4 ハイアール社創新生活展



写真5 説明を受け参観中の研究室メンバー



写真6 ハイアール社展示館で集合写真

3. 青島市内見学について

2013年の青島ビール祭りの際に家族旅行に青島へ来たことがる。当時の栈橋は台風で壊れられて修理中であった。今回はみんなのおかげで、いよいよ母の夢を持って登った。

2009年の冬に、青島市で人生の運命を変えた試験を受けた。だからこそ、青島市が私の福地という場所だと思う。しかし、その時は運命が変わるような重要性を認識していたわけではない。



写真7 台風の中の栈橋



写真8 5年前に親戚と食事したレストランに偶然に会う



写真9 綺麗な貝殻



写真10 体が奇妙な魚



写真11 五四運動を記念して名付けられた五四広場

4. 今後へ向けての抱負

国際学会に参加するという本当に貴重な体験をさせていただき、大きな国際学会の雰囲気に触れ、様々なものを見て感じてたくさん勉強になったと感じています。今後もより一層、研究に力を入れて勉強していきたいと思います。

このような貴重で有意義な機会を与えてくださり国際化教育・最先端技術教育を支援してくれた小林春夫先生、学会参加のサポートをくださった石川信宣技術専門職員に感謝を申し上げます。今回学んだことを今後に生かせるよう日々精進していきます。

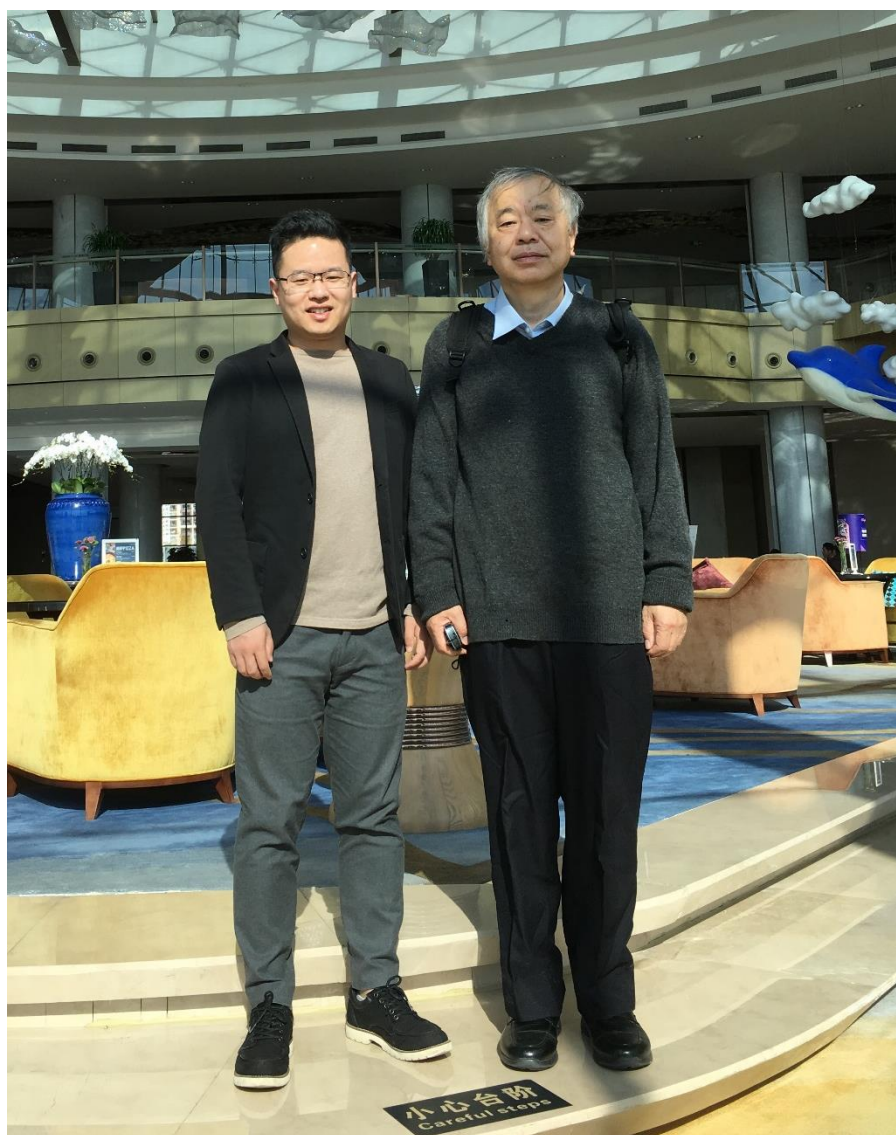
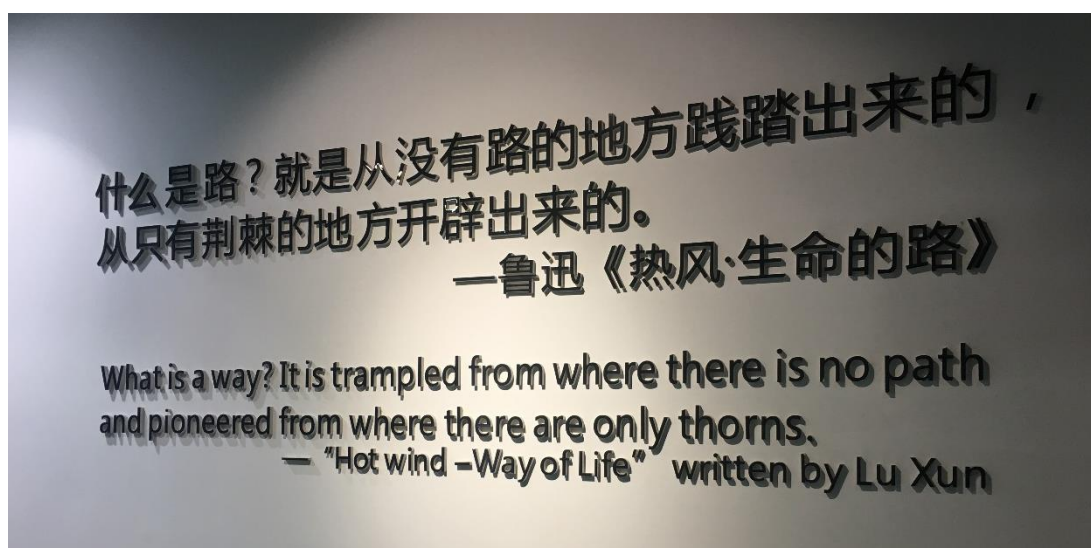


写真 12 恩師—小林春夫先生と

5. 最後に

私は2015年4月に日本へ参りまして、今年は4年間になりました。4年間には、研究室の皆様に様々なおサポートとご応援をいただき、誠にありがとうございました。私は山東省の出身です。今回は、地元人として、研究室の皆様は私の故郷に集まっていたいただき、本当に嬉しいと感じていました。将来の目標は研究室の学生を含め、他の日本人の友達から信頼感を与えられる人物になることです。そのためには技術、人間性など力を身につけていかなければならないことが多いので容易ではありません。まずは小さな目標から積み重ねて、大きな目標へとチャレンジしていくスタイルを貫いていこうと考えています。今回は、2日間の会社見学と市内見学のリーダーを勤めていただき、大変勉強になりました。この経験は、苦劳しましたが、私の人間形成に役立つとともに、協力して事を成す喜びと達成感を味わうことができました。



日本仙台医学専門学校に留学した中国の小説家、思想家である魯迅（ロジン）の名言
（日本で中学校用の全ての国語教科書に彼の作品が収録されている）

*写真の引用元について

- 封筒写真、写真3～写真5、写真7～写真10は筆者が撮る。
- 写真11は群馬大学佐々木優斗が撮る。
- 写真6は当日ハイアール会社見学の案内担当者が撮る。
- 写真2、写真12は群馬大学孫逸菲が撮る。